

(別紙4(2))

事業所名 グループホームオアシス大河

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・3	コロナ禍であり、地域の人々への発信、交流が全く出来ていない。	地域との交流の機会をつくり、施設のことを知っていただく。	・感染症の状況をみながら自治会の行事に参加する。 ・地域の方々を招待レクリエーションを行う。	12ヶ月
2	10	感染症問題の中での開設であった為、家族がユニットの中に入ることが出来ておらず、交流の機会が全くない。	家族との交流の機会をつくり、意見や要望の把握につとめ、理解を深める。	・面会制限の状況をみながらユニット内居室での面会をしていただき日常生活を見ていただく。	12ヶ月
3	49	コロナ禍の為、希望に沿った外出が出来ない。	外出行事により、季節を感じていただく。	・花見や自治会の夏祭り参加、紅葉狩り等、季節に合わせた外出レクリエーションを計画する。	12ヶ月
4	4	コロナ禍の為、運営推進会議が実施できず、文章配布のみになっている。	地域住民や市町村担当者からの多様な意見をホームの運営やサービスに反映させていく。	・年6回の運営推進会議を実施し、自治会やいきいき支援センターの方にも参加していただけるよう依頼する。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。